

市長とのおしゃべり会 会議録

日 時	令和7年11月7日（金）19時～20時	
場 所	へきなん福祉センターあいくる 会議室2	
出席者	人数	3人
	碧南市	小池市長、高齢介護課長、健康課長
テーマ	健康・医療（健康寿命の延伸）	

要旨

健康寿命の延伸について市長から現状説明をした後、意見交換を行った。

主な意見は以下の通り

- ・筋トレルーム60は、好きな時に活用できるためありがたい。
- ・あおいパークの風呂が憩いの場となっている。顔見知りになり、気にしてくれる人がいることが嬉しい。
- ・健康に年を重ねることが大切。遊々の会などでは脳と体を使うことも大切だが、そこに通うこと、みんなに会いに来ること自体が健康に繋がっていると感じる。そういう場があるかないかで大きく違ってくる感じる。
- ・子どもや子育て世代と高齢者の交流の場があると、お互いに良い影響があるのではないか。

その他に、以下の意見も出された。

- ・健康や体づくりに食は重要。妊娠してから1,000日間に母親が食べたもの、過ごした環境が子の成長や健康に影響があるとされるため、重要性を知ってもらいたい。
- ・重要性は分かっているが、金銭面や時間的な問題で取り入れることが難しい人もいると感じる。
- ・妊娠期や赤ちゃんに関する相談で、碧南市が特化している事業はあるか？
→学童期からの生活習慣病予防対策事業は特化している事業。
- ・以前、保健センターに育児相談をしたが、具体的なアドバイスがもらえなかった。専門的なアドバイスがもらえる紹介などがあると良かった。
→今は産後ケア事業を実施している。訪問や宿泊などで長い時間様子を伺い、その方の状態に合わせたアドバイスを助産医が行う事業もあり、利用数も増えている。
- ・市民病院の在り方として、健康に生きていくためのパートナーのように、治すだけでなく予防医学を取り入れ、イベントなどを実施することで、病院に行きやすくなるし、行くきっかけになるのではないか。